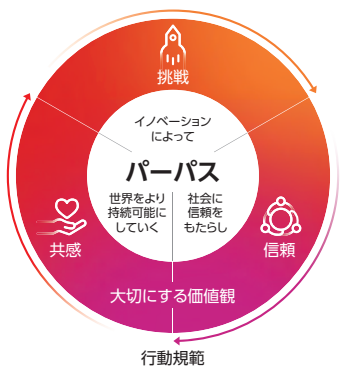


# 富士通フロンテック 会社案内2023





# Fujitsu Way



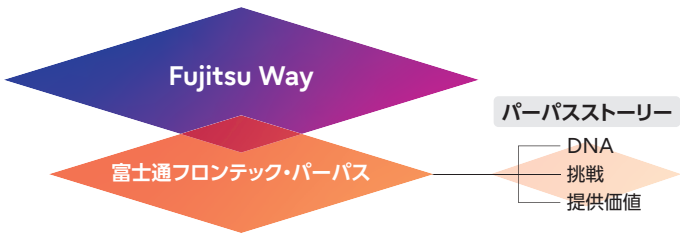
富士通グループ全社員の行動の原理原則として「パーパス」「大切にしている価値観」「行動規範」の3つから構成されます。

富士通グループのパーパス  
イノベーションによって社会に信頼をもたらし、  
世界をより持続可能にしていくこと。  
パーパスとは、社会における企業の存在意義を意味します。

## 富士通フロンテック・パーパス

### 人と企業、人と社会の新たなつながりで明日を創る

富士通フロンテックグループは、富士通グループの一員として、Fujitsu Wayを遵守するとともに、富士通フロンテック・パーパスを定め、業務運営の基本方針としています。



#### パーパス・ストーリー

パーパス・ストーリーとは、富士通フロンテック・パーパスの背景説明であり、当社が過去から大切にしてきたこと、未来への志、ステークホルダーへの提供価値を、ストーリー（物語）として理解できるようにしたものです。

富士通フロンテックのDNA	わたしたちはお客様のフロント領域（人と企業の接点）において、長年ものづくり、品質、人づくりにこだわりを持ち続け、社員が相互に共感・共鳴しながら、ハードウェア・ソフトウェア・サービスの技術力とクオリティを磨き上げ、業務・業種ノウハウに基づいた現場力を高めてきました。これらは、わたしたちの不变の強みであり価値です。
富士通フロンテックの挑戦	わたしたちは、お客様最前線のDX企業を目指します。人々がわたしたちの提供する「もの・コト」にふれることで、人と企業・人と社会の新たなつながりが生まれます。リアルとデジタルをつなげ、これまでにないサービスを享受できる世界にかえていきます。この「ふれる・つなぐ・かえる」をコンセプトに、ハードウェア・ソフトウェア・サービスをワンストップで提供し、企業やその先にいる人々の幸せや、安心・安全で暮らしやすい豊かな社会、一人ひとりが輝ける未来を実現します。
富士通フロンテックの提供価値	企業や社会の課題に共感し、富士通フロンテックグループに集う一人ひとりの多様な才能とエネルギーで、すべてのステークホルダーに価値を提供し続けます。 【お客様に】お客様と共に課題を発見し、不断の努力により最高の品質と信頼、期待以上のパフォーマンスで新たなチャンスを創造します。 【従業員に】個と多様性を尊重し、機会を平等に提供します。一人ひとりがプロフェッショナルとしての成長を実感し、持てる才能とエネルギーを発揮できるよう全力で支援します。 【社会に】正義と平等を軸に社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。また、地域社会に対し、よき市民であることに努め、地域の活性化と発展に貢献します。

## ご挨拶

不確実性が高く将来予測が困難なVUCA (Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity) の時代において、企業としての存在意義を問われる中、当社は、富士通グループの一員としてFujitsu Wayを遵守するとともに、富士通フロンテック・パーパス「人と企業、人と社会の新たなつながりで明日を創る」の下で事業活動を進めています。

お客様のフロント領域（人と企業の接点）において、長年大切にしてきたハードウェア・ソフトウェア・サービスの技術力とクオリティ、そして業務・業種ノウハウに基づいた現場力が当社の「DNA（不变の強み、価値）」であり、これをベースに私たちは「お客様最前線のDX企業」を目指しています。人々が私たちの提供する「もの・コト」に触れることで、人と企業・人と社会の新たな繋がりが生まれ、リアルとデジタルが繋がり、これまでにはないサービスを享受できる世界に変えていくことに「挑戦」し、その結果、すべてのステークホルダーの皆様に期待以上の「価値を提供」し続けてまいります。

このパーパスの下で、私たち富士通フロンテックグループは、人々が幸せを感じ、安心・安全だと思える社会の実現を目指し変革にチャレンジしていきます。そして、真に豊かで活力のある企業文化を創造するとともに、国際社会の共通目標であるSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役社長  
渡部 広史





# こんなところにフロンテック

あなたの街の様々なところで、富士通フロンテックの製品・サービス・ソリューションが使われています。

医療機関向け  
RFIDソリューション

手のひら静脈認証

軽量化店舗向けシステム

現金管理運用サービス

ATM・金融  
ソリューション

重要書類管理向け  
RFIDソリューション

営業店  
システム

包括運用  
委託サービス

公営競技向け  
ソリューション

ヘルプデスクサービス

保守修理サービス

医療用ユニフォーム  
貸出管理  
ソリューション

モバイル端末  
呼出システム

診察案内表示  
システム

セルフチェックアウト  
モバイルアプリケーション

店舗万引き抑止  
ソリューション

AI搭載セルフチェックアウト  
ソリューション

店舗内機器監視  
コミュニケーションツール

決済  
ソリューション

AIチャットボット  
サービス

センサー  
プラットフォーム

ATMトータル  
アウトソーシング  
サービス

257  
リネン品/  
ユニフォーム管理向け  
RFIDソリューション

車両位置管理向け  
IoTソリューション

生体認証  
勤怠管理システム



# 事業内容

富士通フロンテックグループは、金融、流通、公共、医療などさまざまな業界に向けお客様と生活者の接点（フロント）で事業を展開しています。

## ファイナンス&リテール

お客様のニーズに最適なソリューションを提供し、現場業務の効率化とDX推進をバックアップ

長年培ったATMや営業店のノウハウを強みとし、金融・産業・公共分野におけるお客様のビジネスパートナーとして、お客様フロント領域の効率化とDX化推進のニーズに応え成長と信頼をもたらします。また、さまざまな業種向けに、より価値の高いハードウェア、ソフトウェア、サービスをワンストップで提供し、社会の利便性向上と発展に貢献します。

### 主な事業内容

- 金融ソリューション（ATM、営業店端末などを含む）
- 金融サービス（ATMトータルアウトソーシングサービスなどを含む）
- 産業・公共ソリューション（入金機、精算機などを含む）

## サービス

トータルサービスと万全なサポート体制でお客様の安心・安全を実現

お客様の経営や店舗運営をより深くサポートするために、装置の導入や運用・監視と、業務のあらゆるシーンをサポートする従来型のサービスに加えて、装置から収集できる各種データを活用した付加価値サービスや、お客様が保有する資産の一元管理による活用提案、保守・リペアまでを含めたトータルサービスなどを提供します。

### 主な事業内容

- 現金管理運用サービス「TeamCloud/CM」
- 運用支援サービス
- 各種ヘルプデスクサービス
- 保守修理サービス
- 導入展開サービス



金融機関の窓口業務を変革する軽量化店舗向けシステム「Quick Counter」



オークション運営を効率化する中古車セリシステム



店舗の現金管理を支援する現金管理運用サービス「TeamCloud/CM」



店舗運営を24時間365日サポートするヘルプデスクサービス  
当社LCM-DCXコンタクトセンターは、国際基準品質保証規格「COPC® CX規格」の認証を取得

## フロントソリューション

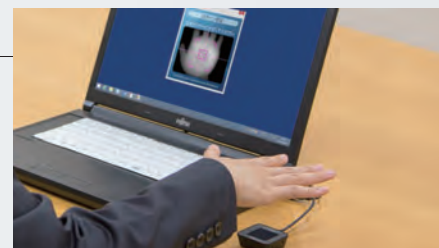
ユニーク技術をコアに、お客様の企業価値を高めるソリューションを提供

手のひら静脈認証、RFID、各種センサープラットフォームなどのユニーク技術をコアに新しいビジネスを創出し、カスタマーサクセスを実現するソリューションを提供します。また、最適な商品をサブスクリプションサービスで提供し、当社技術の活用領域を拡大することで、あらゆる業種と企業規模に対応可能なソリューション、サービスによって、お客様のビジネス変革を支援します。

### 主な事業内容

- TeamManage\*1
- 手のひら静脈認証
- 決済ソリューション
- TeamDX\*2
- RFIDソリューション
- モバイルシステム

\*1 TeamManage：各社の多彩なデバイスやソリューションで、お客様のビジネス変革を支えるサブスクリプションサービス  
\*2 TeamDX：デバイス管理や稼働監視、収集した各種データを利活用可能なデータマネジメントプラットフォーム



高精度な本人認証を実現する手のひら静脈認証



エッジAIを活用した店舗万引き抑止ソリューション



現金、投票券レスでファンの利便性を向上するキャッシュレス投票システム



公営競技場をトータルコーディネートする包括運用委託サービス



複数商品の一括識別、青果量り売りの自動化、不正スキャンの検出によりスムーズで正確な決済を実現するAI搭載セルフチェックアウトソリューション



医療現場の高度な衛生管理を実現する医療用ユニフォーム貸出管理ソリューション

## トータリゼータ&アミューズメント

公営競技場からアミューズメントパークへ、お客様の変革を支援

公営競技場の運営に係る全ての業務を対象に、運用から保守までを効率化するサービスを提供します。当社が持つDXを実現するための技術を活用し、新たなソリューション、集客力を高めるファンサービスの拡充などで、「公営競技場からアミューズメントパーク」への変革をお客様とともに推進します。

### 主な事業内容

- 公営競技向けソリューション（自動発払機、キャッシュレス端末機などを含む）
- 包括運用委託サービス

## グローバル

「自動化、止めない、長持ち、再生再利用」グローバル市場でお客様のニーズに応える多様なソリューションを提供

ハードウェア、ソフトウェア一体でお客様の現場業務の自動化・効率化、DX改革に至る領域まで、お客様のニーズに最適なソリューションをグローバルに提供するとともに、長持ちする装置の開発、装置の再生再利用に取り組むことでSDGsに貢献します。また、製品ポートフォリオを拡大し、流通店舗などの現金管理においてSIパートナーなどと共創（Co-Creation）することで、ビジネス領域のさらなる深耕と地域的な拡大に取り組んでいきます。

### 主な事業内容

- 紙幣リサイクルユニット
- リネンレンタル・ランドリー向けRFIDソリューション
- 海外流通店舗向けセルフサービスソリューション
- マルチモーダル生体認証ソリューション
- エアラインプリンタ

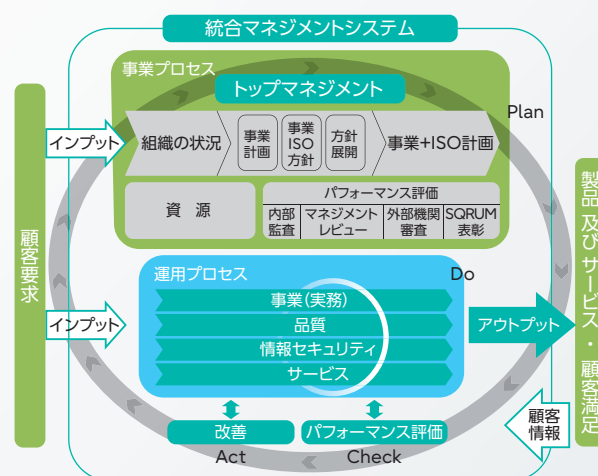


## 品質への取り組み

Fujitsu Way の企業理念に基づき、お客様に満足いただける信頼性の高い製品・サービスを提供し安全かつ安心してお使いいただくため、全社共通の専門組織が統合マネジメントシステムにのっとり、継続的に品質改善を図っています。さらに、事業活動のあらゆる場面で、お客様・社会とともに豊かな未来を創造し、製品・サービスの価値拡大に取り組んでいます。

### 統合マネジメントシステム

製品・サービスの企画段階から開発、調達、検証、製造、アフターサービスにいたるすべての段階において、品質、情報セキュリティ、サービスの3つのマネジメントシステムのプロセスを事業活動と一体化して取り組むことで、事業活動の信頼性と効率性を高めています。

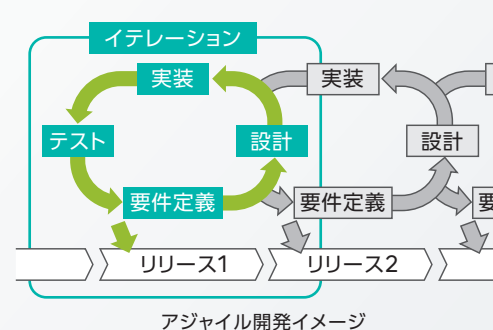


## アジャイル開発

お客様のビジネス環境でソフトウェアに求められる機能を、より早く実現し提供するためアジャイル開発を取り入れています。開発対象のソフトウェアを小さな機能に分割し、イテレーションと呼ばれる反復期間（要件定義→設計→実装→テスト）の中で、お客様と対話しながら複数機能の開発を同時に進めます。これにより、仕様変更に対応できるなど効率的でスピード感を持った開発環境を構築しています。

特に大規模開発を進める上で「継続的インテグレーション」の確立が必要です。なかでも、マルチ言語で作成される機能別プロジェクトのプログラム生成・テストの自動化ツールの整備が重要になります。これにより、頻繁にPDCA改善サイクルを繰り返すことで、徹底した無駄の排除と早い段階での品質の作り込みを実現しました。さらに、イテレーション単位で提供可否の判断を決定する評価会を設置し、品質プロセスの明確化を行うなど新しい試みを導入しています。

また、製品ごとに開発していたアーキテクチャを共通化し適用範囲を広げることで、ソフトウェア品質のバラつきを低減させる取り組みも推進し、ソフトウェアビジネスの競争力を高めています。



## UX起点での開発アプローチ

新たな試みとして、ハード、ソフト、サービスの開発に、お客様を中心に考えるデザイン思考を導入しています。ユーザ体験からの課題抽出、AR/VR/3Dプリンタなどを活用したプロトタイプ制作、レビューを通したお客様との相互理解、フィードバックを受けての改善、これら一連のサイクルを短期間で回すことで、お客様の要求の深耕を図り、本当に求められているものを作り上げるためヒューマンセンタード・デザイン（人間中心設計）を実践しています。



バーチャルモックアップ検証

## サステナビリティの取り組み

富士通フロンテックグループは、お客様最前線のDX企業を目指し、人と企業、人と社会の新たなつながりを提案し、お客様や社会に新たな価値を提供します。地球規模での持続可能な社会への取り組みが一層求められるなか、SDGs達成に貢献するソリューション・サービスの開発・提供にも取り組んでいます。さらに、自らも企業として継続的に発展することで、より暮らしやすく安心・安全で、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs（持続可能な開発目標）

### 環境

「富士通フロンテックグループ環境方針」を定め、本方針に基づいた「環境行動計画」を策定し実践しています。第11期（2023～2025年度）環境行動計画では、事業拠点の温室効果ガス（GHG）排出量の削減、再生可能エネルギーの適用拡大、SDGs貢献ソリューションの開発・提供の推進、および環境・社会貢献活動を継続することで、SDGs達成に貢献していきます。



FUJITSU DIE-TECH CORPORATION OF THE PHILIPPINESでの植樹活動

### 社会

企業活動を通じて社会的責任を果たすことに加えて、グローバルに社会の発展に貢献することが重要と考えます。ICTで人と企業、人と社会の新たなつながりを提案することで、より暮らしやすく安心・安全な社会の実現を目指します。また、社員が安全・快適に働くことができる職場環境を提供するとともに、社員の健康を経営の基盤として位置づけ、社員とその家族の健康増進を推進しています。



川崎フロンターレSDGsフードドライブ協賛

### ガバナンス

富士通フロンテックグループは、リスクマネジメントおよびコンプライアンスを統括した推進体制で透明性の確保を図るなど、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでいます。

#### 社外からの評価

健康経営優良法人2023（大規模法人部門）  
4年連続で認定（2023年3月）



第4回日経SDGs経営調査  
4年連続で3星に認定（2022年11月）



第6回日経スマートワーク経営調査  
3.5星に認定（2022年11月）  
※前年調査の3.0星（3年連続）から向上





会社概要

商 号	富士通フロンテック株式会社 (FUJITSU FRONTECH LIMITED)		
本社所在地	〒206-8555 東京都稲城市矢野口1776 Tel:042-377-5111		
設立年月日	1940年11月9日		
資 本 金	8,457百万円(2023年3月末現在)		
従 業 員 数	連結:4,478名 単独:1,535名(2023年3月末現在)		
役 員	代表取締役社長	渡部 広史	
	取締役	野上 裕展	
	取締役	吉田 直樹	
	常勤監査役	藤岡 宣孝	

会社沿革

1940	新潟県西蒲原郡燕町(現 新潟県燕市)において株式会社金岩工作所として設立
1944	富士通信機製造(株)(現 富士通(株))が全株式を引き受け、 商号を蒲原機械工業株式会社に改称
1962	新潟県西蒲原郡吉田町(現 新潟県燕市吉田東栄町)に吉田工場(現 新潟工場)を開設
1963	東京都南多摩郡稲城町(現 東京都稲城市)に矢野口工場(現 本社・東京工場)を開設
1966	本社を吉田工場(現 新潟工場)より、矢野口工場(現 本社・東京工場)へ移転
1970	商号を蒲原機械電子株式会社に改称
1972	商号を富士通機電株式会社に改称
1988	東京証券取引所市場第二部へ上場
1996	フィリピンに子会社FUJITSU DIE-TECH CORPORATION OF THE PHILIPPINESを設立
2002	商号を富士通フロンテック株式会社に改称
2005	富士通(株)より(株)富士通ターミナルシステムズ (現 株式会社富士通フロンテックシステムズ)の全株式を取得し子会社化
2009	北米にFujitsu Frontech North America Inc.を立上げ (Fujitsu Transaction Solutions Inc. の株式を取得し子会社化)  (株)富士通エフサスよりトータリゼータエンジニアリング株式会社の全株式を取得し子会社化
2017	北米にPositek RFID, Inc.を設立(その後 Fujitsu Frontech North America Inc.に吸収合併)
2020	Fujitsu Frontech North America Inc.が Fulcrum Biometrics, LLC(現 Fulcrum Biometrics, Inc.)を買収  富士通(株)による完全子会社化

事業所

本社・東京工場
〒206-8555 東京都稲城市矢野口1776
新潟工場
〒959-0294 新潟県燕市吉田東栄町17-8
大宮ソリューションセンター
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング
熊谷サービスソリューションセンター
〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1224

営業拠点

本社・東京工場
〒206-8555 東京都稲城市矢野口1776(営業本部)
大森事務所
〒140-0013 東京都品川区南大井6-20-14 イーストスクエア大森
中部支店
〒450-6631 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー
関西支店
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見2-2-53 大阪東京海上日動ビルディング
九州支店
〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵1-5-13 東比恵ビジネスセンターII

グループ会社

国内
トータリゼータエンジニアリング株式会社(東京都 品川区) トータリゼータシステムの保守、公営競技向け運用サービス、 支援システムなどの開発・販売
株式会社富士通フロンテックシステムズ(群馬県 前橋市) ソリューション、サービス関連ソフトウェアの開発
株式会社ライフクリエイト(東京都 稲城市) 福利厚生、施設管理および物流業務
海外
FUJITSU DIE-TECH CORPORATION OF THE PHILIPPINES (フィリピン ラグナ州) メカコンポーネント、各種金型および関連加工部品の製造・販売
Fujitsu Frontech North America Inc. (米国 カリフォルニア州) メカコンポーネントの販売・リペアサービス、装置製造受託 セルフチェックアウトソリューションの開発・製造・販売 RFIDソリューションの開発・販売 手のひら静脈認証装置などの販売 マルチモーダル生体認証プラットフォームの開発・販売

外部認証

国際規格 「ISO9001」	プライバシーマーク認証取得
● 認証取得〈1996年3月22日〉	● 個人情報保護に関する認証 「JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム」に適合 ● プライバシーマーク認定番号 第 10300041号〈2008年4月1日〉
国際規格 「ISO/IEC 27001」	
● 認証取得〈2006年2月23日〉	
国際規格 「ISO/IEC 20000-1」	
● 認証取得〈2008年3月14日〉	
国際規格 「ISO14001」	
● 認証取得〈1998年10月27日〉	



個人情報保護マネジメントシステムを推進するため社内体制を整え個人情報の特定や教育を実施し、運用の点検、課題改善に日々取り組んでいます。



